

屋外貯蔵所構造設備明細書

事業所の概要	① 建築資材塗料の製造
区画内面積	② 100㎡ (10m×10m)
さく等の構造	③ 周囲に杭(鋼製)を打ち付け、鎖を取り付け柵とする。
地盤面の状況	④ 地盤面に傾斜をつけ、周囲の溝(10cm×10cm)を設け、油分離装置を設置する。
架台の構造	⑤ なし
消火設備	⑥ 第5種消火設備(〇〇消火器10型)2本
工事請負者 住所氏名	⑦ 〇〇県〇〇市〇〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇工業(株) 担当 〇〇 〇〇 電話〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

※記入方法

各欄の該当がない部分は、斜線または「なし」等を記入し、空欄が無いようにしてください。

- ① 事業の概要は、貯蔵所が設置されている事業所の事業内容、貯蔵目的等を記入してください。
- ② 区画内面積は、屋外貯蔵所の面積を記入してください。
- ③ 柵等の構造は、柵の材質及び構造の概要を記入してください。
- ④ 地盤面の状況は、地盤面の施工方法、周囲に設ける設備等を記入してください。
- ⑤ 架台の構造は、貯蔵所内に設置した架台の材質、寸法（縦、横、高さ）、段数及び設置数を記入してください。
- ⑥ 消火設備は、貯蔵所に設置される消火設備について、危政令別表第5に規定する区分、設備名、設置数等を記入してください。
（例） 第4種消火設備（粉末消火50型）1本、第5種消火設備（粉末消火3.5kg）2本
- ⑦ 工事請負者住所氏名は、工事請負者の住所、氏名（法人は、主たる事業所の所在地、法人名及び担当者名）及び連絡先の電話番号を記入してください。